

**[成果情報名] 沖縄県における冬春期需要に適するトルコギキョウ品種の早晩性と作型**

**[要約]**トルコギキョウの高品質切り花を冬春期需要期（母の日まで）に出荷するためには、早生系品種を10～12月に、中生系品種を10～11月に定植する。10月定植の晩生系品種は、長日処理による開花促進技術で、需要期内の出荷が可能となる。

**[キーワード]**トルコギキョウ、早晩性、品種、長日処理、冬春期需要期

**[担当]**沖縄県農業研究センター・野菜花き班

**[代表連絡先]**電話 098-840-8506

**[分類]**研究成果情報

**[背景・ねらい]**

沖縄県において、冬春期の温暖な気象条件を生かしたトルコギキョウ栽培が有望視されているが、冬春期需要期（母の日まで）に出荷する作型と、適応品種について十分な検討がなされていない。

本課題では、異なる早晩性の品種を用いて、定植時期別の開花特性を明らかにする。また、県外先進産地で実用化されている長日処理を本県の栽培環境下で検証し、利用方法を明らかにする。

**[成果の内容・特徴]**

1. 早生系品種は、9月に定植すると低節位で発蕾し、切り花長を確保できない。10月、11月および12月定植では、切り花長82cm以上、秀品率90～100%の高品質な切り花を冬春期需要内に出荷できる（表1）。
2. 中生系品種は9月に定植すると、低節位で発蕾するため切り花長を十分に確保できない。10月および11月定植では、切り花長82cm以上、秀品率90～100%の高品質な切り花を冬春期需要期内に出荷できる。12月に定植すると、平均採花日が需要期以降となる（表1）。
3. 晩生系品種は9月に定植すると、発蕾が不揃いで採花期間が2ヶ月あまりの長期間にわたる（データ省略）。「イエローダンス」、「スーパープリマピンク」の両品種とも10月以降の定植では、平均採花日が需要期（5月第2日曜日）以降となる。
4. 晩生系品種の10月19日定植では、白熱電球による長日処理を行うことで、開花が20～30日間促進され（表2）、平均採花日が4月11日～19日となる。

**[成果の活用面・留意点]**

1. 長日処理は、白熱電球（東芝ライテック製75W）を用い、高さ1.5m、間隔3.0m×3.0mに設置し、20時間長日処理（点灯時間帯18:00～24:00、4:00～7:00）を行った。
2. 開花の早晩性については、中早生品種は早生系、中晩生品種は晩生系に含めている。
3. 本成果は、種子冷蔵（密封暗黒下10℃、30日）＋冷房育苗（18/25℃ 夜/昼、照度5000lx、自然日長）を使用した試験結果である。
4. 本結果は、沖縄県農業研究センター（本島南部地域）の雨よけビニールハウスで実施した試験である。

[具体的データ]

表1 品種の早晩性と頂花着花節位と切花品質

品種名 (早晩性)	定植 月日	頂花着 花節位	平均採花 月/日	切花長 (cm)	秀品率 (%)	出荷時期 の適合性
ボヤージュホワイト (早生系)	9/18	6	1/12	54	1	×
	10/19	14	4/1	97	92	○
	11/15	13	4/7	87	89	○
	12/26	13	5/10	82	90	○
ボレロホワイト (早生系)	9/18	7	1/15	51	0	×
	10/19	17	3/26	101	100	○
	11/15	18	4/20	97	100	○
	12/14	16	5/8	84	100	○
ボヤージュグリーン (中生系)	9/18	13	2/4	69	56	△
	10/19	21	4/17	110	95	○
	11/15	22	5/2	114	100	○
	12/26	17	5/14	78	92	△
ダイヤモンドピーチ (中生系)	9/18	14	2/9	70	61	△
	10/19	24	4/27	116	100	○
	11/15	21	5/4	105	94	○
パレオグリーン (晩生系)	9/18	21	3/14	83	76	△
	10/19	27	5/5	118	100	○
	11/15	25	5/13	106	98	△
イエローダンス (晩生系)	9/18	14	2/26	86	97	○
	10/19	26	5/11	158	100	△
	11/15	23	5/18	135	100	×
	12/12	-	5/27	112	-	×
スーパープリマピンク (晩生系)	9/18	21	3/12	67	57	△
	10/19	28	5/13	139	100	△
	11/15	26	5/17	125	100	×

注) 秀品率 (%) : 開花3輪、70cm以上の切り花の比率(%)

注) 出荷時期適合性 : ○母の日までの出荷に適合、△やや適合、×不適合

表2 電照処理による開花特性

品種名	処理	頂花着 花節位	平均採花 月/日	切花長 (cm)	秀品率 (%)
パレオグリーン (晩生)	電照	21	4/11	109	93
	無電照	27	5/5	118	96
イエローダンス (晩生)	電照	19	4/12	138	100
	無電照	26	5/11	158	100
スーパープリマピンク (晩生)	電照	23	4/19	132	98
	無電照	28	5/13	139	100

注) 供試品種は晩生系品種の自家育苗。

注) 秀品率 (%) : 開花3輪、70cm以上の切り花の比率(%)

注) 20時間長日処理 (点灯時間帯18:00~24:00、4:00~7:00)

(沖縄県農業研究センター)

[その他]

研究担当者 : 中村悟之、岩本由美、関塚史朗、渡邊武志、座喜味利将